

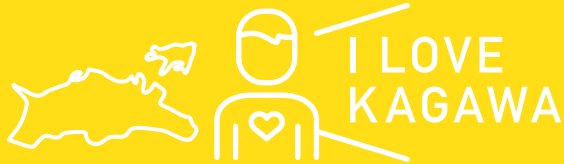
未来の香川を支える若者の 県外流出問題



大学
大学進学者の
5人に4人は県外大学に進学



専門学校
県内専門学校在校生の
4人のうち3人は県内出身者



「香川で学び、香川で働きたい」と考える高校生が増えることが地域の活性化に重要

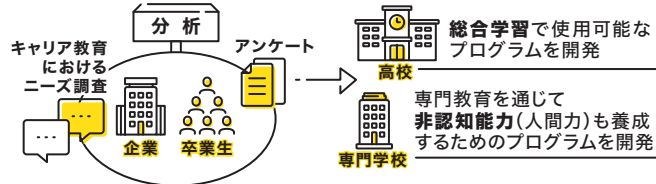
課題解決に向けた3つの取り組み

- ① 安易な進路選択を防ぎ、**ミスマッチをなくす。**
- ② 専門学校の専門教科や資格取得等の過程で、**非認知能力※(目標達成力や学び続ける習慣など)も高められる**ことで、進学先としての魅力向上になる。
- ③ 認知能力※と非認知能力※を兼ね備えた専門人材として、**社会に出てからも活躍し続けられるよう教育**する。

※非認知能力、認知能力=中面をご覧ください。

連携プログラム開発協議会

高校までの学びと専門学校からの学びを「人間力教育」で有機的に連携するためのプログラム(カリキュラム、シラバス、コマシラバス、テキスト、教材、指導書、アセスメントなど)を開発するための協議会。



非認知能力養成専門チーム

AI・ロボットなど新しいテクノロジーの急速な発達にともない社会が大きく変化し、未来の予測が困難な時代において、高等学校、専門学校等において獲得した専門知識・技術も常にアップデートする必要性に迫られることは想像に難くありません。これからの社会人には身につけた知識に安住することなく、



自ら考え、
学び続ける力

変化に対応し柔軟に学びなおせる「**自学自修型**」の人材になることが求められています。
専門学校において専門的な知識、技術を身につける過程において、学生が自ら目標を定め、目標達成に向け学び続ける姿勢を計画的に養成するためのプログラムを研究開発します。

メンター派遣

安易に進路を選んでしまう背景には「やりたい仕事」を決められないことがあるのではないのでしょうか。そもそも、知らない仕事から将来の仕事を選ぶことは無理ですし、17,000種類もあると言われる仕事を全て調べることも不可能でしょう。

探究活動には決まった正解はありません。

生徒たちは多くの人たちと関わるなかで、自分なりの正解を見つけるのです。今回のプログラムでは必要に応じてメンターの派遣を計画しています。たとえばSDGsに取り組んでいる人や地元で活躍している起業家などをゲストとして招くなど、探究している分野の専門家や身近な地域の大人に出会うことで目標とする人物像のイメージ作りに役立てます。

INFO

21世紀型専門人材の育成プログラム開発と実証事業
事業責任者 加藤 猛 TEL.087-823-5566

育成します! /

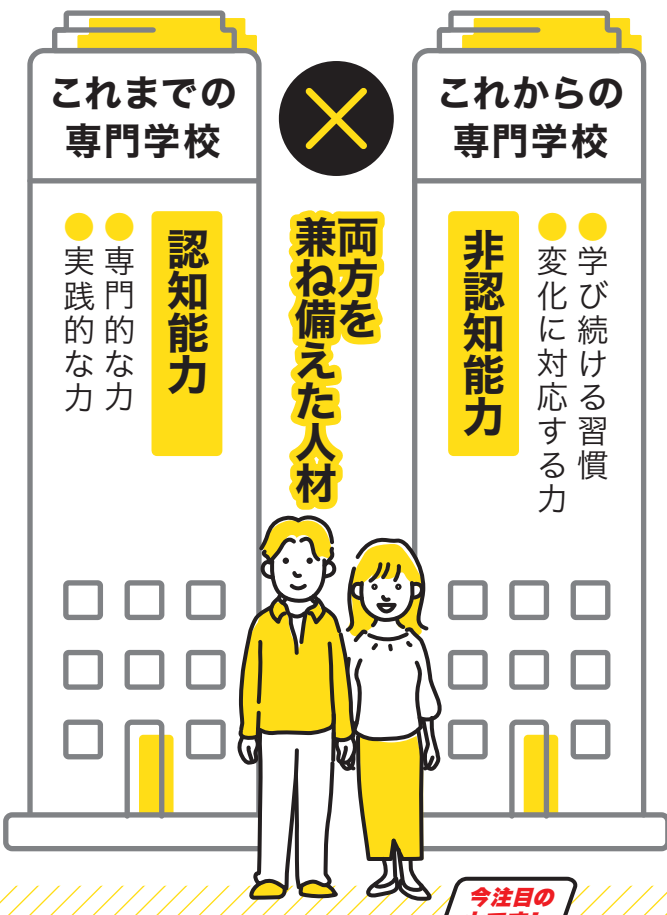
21世紀型 専門人材

専門学校と高等学校の有機的連携プログラムの開発と実証事業



香川の中核的存在となる
能力を身につけた若者を
育成する事業

目指す / 人材像



21世紀型専門人材育成プログラム / プログラム概要

高校 自分探究ナビ



自分で「調べ」「考え」「選ぶ」人

高校現場で、いろんな職業があることを知った上で生徒には進路を決定してほしいという声が多くあります。この課題を解決するために、地元企業や大学などと連携し、「総合的な探究の時間」や「産業社会と人間」、LHR 等を活用した新しいキャリア教育を行っていきます。

- <特徴>**
- 全員参加の「ぶ」活動
 - 先入観の払拭
 - マインド Re セット
 - 可能性拡大
 - 視野拡大
 - 進路探究
 - 主体的進路選択

専門学校 専門探究ナビ



学び続け、活躍する人

自身の専門分野を探究していくプロセスで、必要な専門知識・技術の修得だけでなく、社会のリアルな側面（上司は選べない等）も理解していきます。そのことで、リアリティショックを徐々に緩和し、安易に離職しないようなマインドも醸成していきます。

- <特徴>**
- 学び方を学ぶ
 - 学習の生産性向上
 - 目標学習計画の立て方
 - 目標の達成方法
 - 自己効力感を強化
 - 実習を振り返り成長実感

みんなで育てよう! 未来の人材

高校・専門学校・大学・地域・企業
連携して行う人材育成プログラム



地域で学び、地域で育て、地域に貢献する人を応援する

ネットワークが発達したことで、わざわざ都会へ行かなくても学べるようになりました。地元で学ぶ人たちを、高校、専門学校、大学、そして地元企業の人たちと協働して応援する。そして、将来は地域社会に貢献し、活躍していける専門人材を育成していく。そんなコンセプトで高校と専門学校をつなぐ教育プログラムを開発します。

認知能力と非認知能力

認知能力とは...

IQ(知能指数)に代表されるような、点数などで数値化できる知的能力のことです。IQという言葉は一般的にもよく知られており、大人が子どもの能力を把握する上で参考にしやすい指標のひとつです。

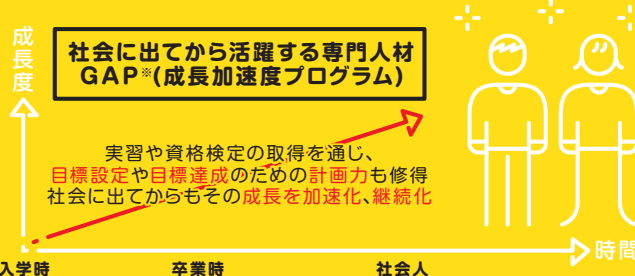
非認知能力とは...

認知能力以外の能力を広く示す言葉で、テストなどで数値化することが難しい内面的なスキルを指します。具体的には「目標を決めて取り組む」「意欲を見せる」「新しい発想をする」「周りの人と円滑なコミュニケーションをとる」といった力のことです。

認知能力と非認知能力の関係



新しい専門学校生の魅力



※GAPとは、Growth Acceleration Programのことで、学生の成長を加速化、継続化させる目的で開発したプログラムの総称